

キャラクター名  
八重樫 千草

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル ブラム=ストーカー		ワークス	アーティスト	カヴァー	女学生
	オプション		年齢	17	性別	女
覚醒	感染	衝動	嫌悪	初期侵食率	29	%
出自	資産家	経験	初恋	邂逅	恩人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	3	0	0			3	行動値	14
感覚	3	0	3			6	(非装備時)	14
精神	1	1	0			2	戦闘移動	19
社会	1	0	0			1	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	3		RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	2		調達	1	
運転:			芸術:(芸術:料理)	2		知識:			情報:(情報:ウェブ)	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:(情報:UGN)	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
肢体変質・銃(2)	射撃	6r+2	0	6		マイナー/浸食3/射撃武器を装備。
死滅の魔爪(3+4+1+D)	射撃	10r+2	0	6+2d10		メジャー/浸食6/C値8/HP-2/命中時HP-3
拒絶の魔爪(3+1+D)	射撃	8r+2	0	6+2d10		メジャー/浸食4/C値8/命中時HP-3
狂乱の魔爪(3+4+1+5+D)	射撃	10r+2		6+2d10		メジャー/浸食10/C値8/HP-2/命中時HP-3/攻撃成功時追加ダメージと同しだがHP回復使用制限30%シナリオ3回

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
コネ: UGN幹部	
コネ: 噂好きの友人	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス:[対抗種]P		N		
"初恋の人"頼永静真P	純愛	N 隔意		
"聖なる理想者"藤崎玄一P	誠意	N 不安		
		N		
		N		
		N		
		N		

最大財産P: 4    残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:エグザイル	2	2	メジャー	-	-	自動	-	
効果:	組合わせた判定のC値を-Lvする							
骨の銃	1	3	マイナー	20m	自身	-	-	
効果:	命中:-1 技能:射撃 攻撃力:Lv+5の射撃武器を装備							
オールレンジ	2	2	メジャー	武器	-	-	-	
効果:	組合わせた判定のダイスを+Lvする							
滅びの一矢	1	2	メジャー	武器	-	-	-	
効果:	組合わせた判定のダイスを+[Lv+1]/HP-2							
生命吸収	2	4	メジャー	-	単体	対決	80%	
効果:	ダメージを与えた場合追加ダメージ[Lv×3]を与え、同値のHPを回復/シナリオ3回							
ブラッドリーディング	★	-	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果:	血や体液から対象の情報を読み取る。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

都内某所の高校に通う高校生。  
比較的裕福な家の生まれであり、仕事にかまけて滅多に家に帰らない両親の影響で幼い頃から自炊をすることが多かった為、学内では料理部に所属している。やや引っ込み思案な性格ではあるものの、部活内で友人も増え、またクラスメイトの少年「頼永静真」に淡い恋心を抱き、「彼に美味しいと料理を食べて貰いたい」と部活動に一言精を出すなどそれぞれに平穏無事な学生生活を送ってきたが、二年が上がって暫く後のある日に学校から自宅に帰る途中にFHの息のかかったジャームに通り魔的に襲われ、瀕死の重傷を負ったことでオーヴァードに覚醒。

覚醒時のショックでパニック状態に陥り、ジャームは撃退したものの勢い余って能力を暴走させていた所を、FHを追っていた『藤崎 玄一』に保護される。その後はオーヴァードとなりUGNと接点を持ったことで『日常に隠された世界の裏側』を知ったことや自身がオーヴァードという『化け物』になってしまったことから『相容れないモノ』として部活や初恋の人といった日常の象徴からは精神的な距離を置くようになった。現在はUGN傘下のイレギュラーとして学生生活を送りつつ指令があった時のみUGNの下で活動するという日々を送っている。両親は年に数週間程度しか家におらず、さらに千草自身が親の指示で高校入学を期に学校に近いマンションを借りて独り暮らしをしているため、今のところオーヴァードがらみの諸々を知られる心配は無いとのこと。

オーヴァードとなって以来、表の日常に強い隔意を抱いてはいるものの、一方で自分が『化け物』となってからも変わらない穏やかな日常に強く執着しており、正式なUGNのエージェントではなくイレギュラーとして活動しているのもその『日常への帰郷願望』の為。反面で自分を非日常の側に引きずり込んだFHやジャーム、レネゲイドの力を濫用する者に対しては極めて強い敵愾心や憎悪を抱いており、それらに対しては物言いも辛辣で戦闘時一切容赦がない。UGN関係者に対しては自分が救われたことや、『日常を守るために戦う』といった組織上のスタンスからやや協力的ではあるが、現状あくまでも『非日常の側にあるもの』として最終的には一線を引いた立場